別紙（様式－１）

履　歴　書

令和　　年　　月　　日現在

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ふ り が な氏　　名 |  | 男・女 | 印又はサイン | 写 　　真 |
|  |
| 生年月日 | 　　　　　　　年　　　月　　　日生　（満　　　　才） |
| 国　籍 |  |
| 現　職 |  |
| 現住所 | 〒 |
| E-mail |  | 電話番号 | ( ) 　－ |
| 学　歴 |  |
| 学　位 |  |
| 資　格 |  |
| 職　歴 |  |
| 教育歴 |  |
| 賞　罰 |  |

別紙（様式－２）

業　績　目　録

 　　　　　　 【氏名：　　　　　　　　　】 （№ ）

|  |
| --- |
| **業績**（原著，総説・著書等）■業績の記載末尾に，「業績のまとめ」について総数等を記入してください。■被引用回数については根拠としたデータベース（Web of Science、Google Scholar等）を示してください。■2014年以降の業績については、IF (impact factor)を記入してください。ただし、IFは掲載年のものを記載し，未確定のものは最新のIFを使用して下さい。■主筆は，first author または corresponding author　とします。 |
| 原著（主筆には○印を付記・題目・著者名（全員，本人に下線）・誌名・巻・初頁～終頁・年，被引用回数，インパクトファクター（ＩＦ）） |
| 総説・著書（主筆には○印を付記・題目・著者名（全員，本人に下線）・誌名・巻・初頁～終頁・年，被引用回数，インパクトファクター（ＩＦ）） |
| 学会招待講演等その他（出願特許等） |
| **業績のまとめ** |
| 原著 | 総数　　　編（被引用回数の合計　＝　）主筆　　　編（被引用回数の合計　＝　） | 欧文　　　編（主筆　　　編）和文　　　編（主筆　　　編） |
| 上記のうち，2014年以降の原著総数　　　編（被引用回数の合計　＝　）（IFの合計　＝　）主筆　　　編（被引用回数の合計　＝　）（IFの合計　＝　） | 欧文　　　編（主筆　　　編）和文　　　編（主筆　　　編） |
| 総説・著書 | 総数　　　編 | ・欧文　　　編・和文　　　編 |

書類記入上の注意事項

１．履　歴　書（様式－１）

1. 学歴欄には，大学・学部入学以降の学歴を記入する。
2. 学位欄には，博士の学位名，授与された年月日および授与された大学名を記入する。
3. 資格欄には，薬剤師免許などの特筆すべき免許および取得年月日について記入する。
4. 職歴欄には，研究生などの研究歴があれば所属教室等も記入する。また，職歴に空白年月がある場合には，説明をつける。
5. 教育歴には，担当授業科目名（時間数を併記）を記入する。
6. 教育GP（Good Practice）などの実績があれば，教育歴に記入する。

２．業績目録（様式－２）

次の区分および順序で，最新のものから順に記載する。

主筆には，○印をつける（主筆は，first author または corresponding author とします）。著書名および題目名は，和文論文は和文で，欧文論文は欧文で記載する。

1. 原著（査読制度のある雑誌に掲載されたもの）

投稿中のものは記載しない。ただし，掲載予定のものはその証明となるものを添付の上，記載する。

1. 総説・著書

総説で，投稿中のものは記載しない。ただし，掲載予定のものはその証明となるものを添付の上，記載する。著書で共著の場合は，著者全員の氏名を，分担執筆の場合はどの項を分担したかを記載する。翻訳の場合は，その旨を記載する。

1. 出願特許
2. 学会招待講演等

最近５年以内の国際および国内学会の招待講演等について記載する。

1. その他

※「様式－１」および「様式－２」については，記入欄が不足する場合，適宜ページを追加して下さい。

３．論文等の別刷

業績目録の中から応募者の自選により，主要な論文等の別刷（５編以内，コピーも可）を添付する。

４．主な研究実績と研究に関する今後の抱負

Ａ４用紙２頁以内，図等の挿入も可とする。

５．教育の実績と教育に関する今後の抱負

Ａ４用紙２頁以内，図等の挿入も可とする。

６．学会等における活動状況

加入学会および役職名，学会等における活動（学会誌の編集委員等），学会賞などの受賞，公的な委員等における活動を記載する。

７．科学研究費補助金等の研究助成金の採択状況（様式自由）

平成21年度から令和元年度について記載する（代表者・分担者を明記すること）。

８．推 薦 書

推薦書は，推薦者から「天然医薬品開発学分野」教授候補者選考委員会へ別途提出する。